

ほほえん de 北播磨

2017 October

平成29年10月

第14号



北播磨総合医療センター

副院長兼看護部長 西岡 三津代

あいさつ

今年も猛暑を乗り切り、秋晴れのさわやかな季節となりました。地球温暖化が進み、心地よい季節を感じる日々が年々少なくなっていくように感じています。

北播磨総合医療センターは、開院して4年が過ぎ、5年目のスタートをきりました。4年前の開院式で来賓の方から、「立派な建物はできた、そこに魂を入れていくのはこれからである、職員が心を一つにして頑張ってもらいたい」と祝辞をいただいたことを思い出します。一人ひとりの職員が病院の理念に基づき、地域の方々から信頼され、最良の医療を提供する病院を創っていきたい、発展させたいと思い、力を合わせてやって参りました。地域の皆さまから

のご支援もたくさんいただきました。

来院される患者数や入院ベッドの利用率、手術や検査件数などは順調に増えています。しかし、超高齢少子・人口減少の時代において、医療を取り巻く環境の変化は厳しく、さらなる経営の安定に向けて益々の努力が必要となります。

一方では、医療の質も問われ、評価される時代です。その一つとして日々、患者さんやご家族からの「ご意見カード」をお受けしています。また、毎月、診療内容が診療報酬での適正な保険点数の請求ができるかの審査もあります。

そして、来月には当院として初めて日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審します。今の時代の医療に求められるキーワードは、地域包括ケアシステム、多職種連携、チーム医療です。受審することにより、現状を見つめ直し、改善すべきところは改善し、患者さんが顧客であることを常に意識した医療が提供できているか評価を受けて5年目のスタートを切りたいと思います。

今月最後の日曜日には4回目の病院フェスタを開催いたします。今回新たに企画するコーナーも準備しておりますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひお越しください。職員一同お待ちしております。

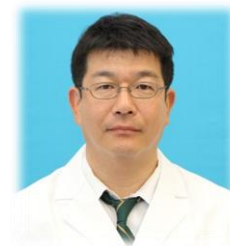
今後ともご支援とご協力をよろしく願っています。

副院長あいさつ	1
ドクターのリレー講座	2
新型レーザー装置の導入	3
専門・認定看護師リレー紹介	4
チーム・委員会の紹介	5
病院探検ツアー	6
病院フェスタのお知らせ	8
大きくな～れ	9
外来診療日程表	10
新任医師の紹介、他	12



「胸腔鏡手術（VATS）の進歩 ～肺癌に対する完全鏡視下肺葉切除術～」

呼吸器外科 部長 高田昌彦



呼吸器外科では肺の悪性腫瘍（原発性肺癌や転移性肺腫瘍）、良性腫瘍、縦隔の腫瘍性病変（胸腺腫や神経原性腫瘍）、気胸やその原因となる嚢胞性肺疾患に対し手術を行っていますが、近年はそのほとんどが胸腔鏡による鏡視下での手術となっています。これを胸腔鏡補助下胸部手術、英語で Video Assisted Thoracic Surgery の頭文字をとって VATS（バツ）と呼ばれています。

胸腔は肋骨で支えられている籠上の構造のため、ワーキングスペースの確保が容易で、以前から胸腔鏡による鏡視下手術が行われていました。しかしその対象疾患は、気胸等に対する肺嚢胞切除や肺野末梢に存在する転移性肺腫瘍に限られており、胸腔鏡下に末梢肺の一部を自動縫合器で切除する、肺部分切除術が一般的でした。

一方、肺癌に対する手術、肺葉切除術は肺動脈、肺静脈といった心臓に直結する血管を結紮（けいさく）（糸などで結ぶこと）切離する必要があるこ

とや、切除肺葉に関与する気管支を同定し、それを切除、縫合閉鎖する必要があることから 30 cm 近くの開胸（後側方切開）で行われていました。この手術に対しても、胸腔鏡の普及と共に、開胸創の縮小が図られ、胸腔鏡補助下の胸筋温存開胸手術での肺癌手術が主体となってきました。さらに開胸創の縮小が進み、カメラを挿入するポートと、4～5 cm の開胸創だけで手術を行っている施設もあります。これは開胸創からの直視と、鏡視下での視野を併用しているためハイブリッド VATS といわれ、後述の鏡視下のみで行う肺葉切除（complete VATS）とは区別されています。いずれにせよ、開胸創の縮小により手術によるダメージは極めて小さくなってきました。

近年のカメラや電氣的凝固装置、肺血管に対する自動縫合器の進歩と共に、安全に胸腔鏡の視野だけで肺葉切除（complete VATS lobectomy）を行うことが出来るようになり、肺癌に対する手術も

VATS がメインになってきました。当医療センターではもともと気胸に対する手術や肺部分切除ではほぼ 100% の胸腔鏡手術を行っていましたが、呼吸器外科開設と共に神戸大学医学部附属病院の協力を得て、胸腔鏡下肺葉切除術を導入し、現在では当科で行う肺癌に対する手術のほとんどが、完全鏡視下の VATS lobectomy になっています。

呼吸器外科で行っている VATS lobectomy は、カメラポートが一つ、鉗子（ものをつかんだり引っぱったりする器具）を入れるポート 3 か所、内 1 箇所は切除した肺を取り出す必要があるため 3～4 cm の切開で行っています。術者と助手の他、カメラを操作するスコピストの存在が重要で、カメラは 30 度の斜視鏡を用い、スコピストはそれを操作し、視野を確保しなければいけません。使う機器は通常の肺葉切除に加え、助手は大きな綿棒を 2 本操り、術野を確保します。術者は剥離鉗子と吸引嘴管を使って血管や気管支の周囲剥離

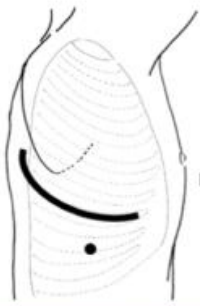
するのですが、鋭的に切離が必要な時はリガシユア等のエナジーデバイスを頻用します。糸で結紮することが必要な場合は指が入らないため、先端に溝を付けた糸送り鉗子で結び目を送り込みます。大きな血管や気管支の切離は自動縫合器ステープラーを使用しますが、最近はこちらも電動になりました。

鏡視下手術は開胸に比べ感触に乏しいという欠点がありますが、拡大視が得られるため細かな剥離や出血点からの止血を行いやすいという長所があります。今後は小さな肺癌に対し、肺葉切除よりも末梢の気管支や血管を同定、切離し、肺実質を温存する区域切除も鏡視下で行うべくがんばっているところです。



開胸法の変遷

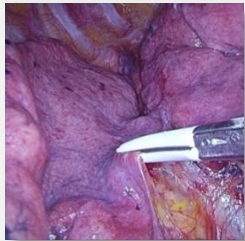
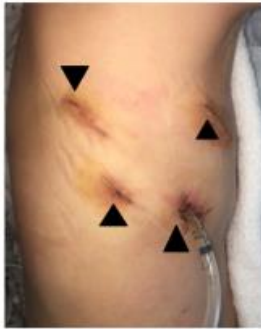
後側方開胸



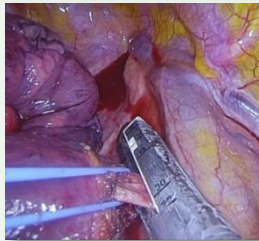
胸筋温存開胸



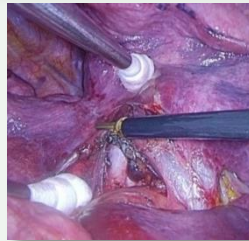
胸腔鏡手術



▲リガシユアによる肺実質の切離



▲自動縫合器による血管切離



▲コットンフィンガーと剥離鉗子

形成外科からのお知らせ

～最新型のレーザー装置「Vbeam II」を導入～

赤あざ（血管腫）治療に有効！

形成外科では、開院以来赤あざ（血管腫）のレーザー治療を実施してきましたが、8月、新たに皮膚良性血管病変治療用レーザー装置「Vbeam II」を導入しました。

この装置は、昨年12月に発売され、兵庫県内では初の導入となります。従来のものに比べて、より深層の血管や口径が太い血管にも有効で、照射口径も広いため治療時間が短縮できます。また、優れた皮膚冷却機能で表皮を保護するとともに、副作用も最小限に抑えることができます。

実際にこの装置で治療した患者さんからは、従来のレーザー治療では改善効果が乏しかった症例にも改善が見られ、治療後の痛みなども少ないとの声をいただいています。

一般的に赤あざと呼ばれる毛細血管奇形（単純性血管腫）や乳児血管腫（莓状血管腫）、毛細血管拡張症のレーザー治療は保険診療の適用となります。お悩みの方はご相談ください。



～専門・認定看護師の活動リレー紹介～

感染管理認定看護師の巻

ICU病棟

副課長 松本千明



認定看護師とは

日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つ。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護が実践できる看護師のことを指す。高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がりや看護の質の向上を目的としている。

病院には免疫力が低く感染症にかかりやすい方や、感染症で入院加療されている方がおられます。そのため、病院は清潔が重要視される場所です。しかし、感染の原因である病原体が広がる原因は人の手といわれており、病院は患者さんやご家族、職員などさまざまな方が出入りされるため、感染症に対して気を付けなければならぬ場所です。

医療従事者はどのような状況であっても、患者さんを感染から守る環境を整えなければなりません。そして、治療やケアを行う職員も感染しないことが重要です。つまり、病院にいるすべての人々を感染から守ることが、感染管理認定看護師の役割です。

感染の伝播（^{でんぱ}伝わり広がること）を断ち切るために、職員は患者さんに接する前と触れた後、処置の後に、手洗いやアルコール製剤を用いて手指衛生を徹底するよう取り組んでいます。

今年は6月に、病院全体で1か月間、手指衛生の強化月間を設けて実施しました。強化月間後、手指消毒剤の使用量がアップ



何卒ご理解いただき
ますようよろしく
お願いいたします。



し、手指衛生に対する職員の意識向上につながりました。

これから冬に向かい、インフルエンザが流行してくる時期になります。「咳がひどい」「発熱している」などの症状がご自身や同居されているご家族に見られる場合は、面会をご遠慮していただくようお願いいたします。さらに、幼稚園や学校は集団で過ごす時間が長いため、感染力の強い麻疹や水痘など流行しやすい環境です。感染症は潜伏期間があるため、症状が現れるまでに気が付かず兄弟や友達が感染していることがあります。そのため当院では、感染拡大を防止するために15歳未満のお子さんの面会をご遠慮いただいています。

患者さんに安全な入院生活を送っていただく環境や職員が安心して働くことのできる環境を整えるには、病院に出入りするすべての人にご協力していただくことが不可欠ですので、



手洗いの手順



時計や指輪をはずす



ひじから下を水でぬらす



手洗い石けんをつけて



よく泡立てる



手のひらと甲（5回程度）



指の間、付け根（5回程度）



親指洗い（5回程度）



指先（5回程度）



手首（5回程度）腕・ひじまで洗う



水で十分にすすぐ



ペーパータオルでふく（タオル等は共用しない）



蛇口栓にペーパータオルをかぶせて栓をしめる



～チーム・委員会紹介～

「クリニカルパス運営委員会」の活動を紹介します！

クリニカルパス（クリティカルパスと呼ばれることもあります）とは、病気別、治療法別に、入院中に行われる 検査、手術、処置などの医療行為や、食事や安静度など、患者さんの療養に関する予定を記載した計画表のことです。

クリニカルパスの目的

- ① 医療の標準化
病気に対するガイドラインや科学的根拠に基づいた質の高い医療を受けることができます。
- ② チーム医療の推進
医師、看護師、薬剤師、管理栄養士等多職種で検討し作成されています。
関連するスタッフは、治療、検査内容の情報が共有されており、効率的にチーム医療を受けることができます。
- ③ 患者さん・ご家族との治療内容の共有
患者さん用クリニカルパスを用いて説明するので、入院中のスケジュールを把握することができます。
患者さんご自身が、積極的に治療に参加することに役立ちます。
わからないことがありましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- ④ 医療安全の推進
治療や検査などを複数のスタッフが確認するため、指示の重複や漏れを早期に発見できます。
また適切な入院期間、治療内容の見直しを行っています。

これらの実現で、患者さんは適切な医療を効率的に受けることができます。また、定期的に見直し改善することで、質の高い安全な医療を確保することもできます。

クリニカルパスには、患者さん用と医療者用の2種類があります。

〈患者さん用〉

入院中の生活の流れや、検査・手術前後の処置、リハビリなど、治療の経過や期間などが分かりやすく表にまとめられています。



治療や検査、食事などが
わかりやすいから
安心して過ごせるね。

〈医療者用〉

診療の予定などが時系列で記されており、治療の流れを医療者間で共有できるようになっています。

【委員会の取り組み】

委員会は不定期開催ですが、各診療科医師と看護師の協同により、チームで作成するパスを決めて診療支援部と相談しながら作成しています。

平成 29 年 7 月末現在、当院には院内公開パス 61 件、患者さん用パス 38 件があります。
平成 28 年度は、入院患者 10,681 人に対し、1,967 件のクリニカルパスを適用しました。（適用率 18.4%）
今年度は適用率 25%を目標として、新規クリニカルパス作成強化に取り組んでいます。

これからも、安心して入院生活を送っていただけるよう、活動してまいります。

	手術前日	当日	手術後1日目	手術後2日目以降
	月 日()	手術前 月 日() 後	月 日()	月 日()
目標	安心して手術を受けることが出来る		身体の変化があれば告げる	
処置 検査 観察	検査があります	検査があります 検査があります 心電図をつけます 静脈カテーテルを挿入します	検査があります 静脈カテーテルを挿入します 心電図は午前中に外します	検査があります
内服 注射 点滴	必要薬を6時まで に内服します （抗酸剤・下剤は服用しな い） 術後点滴をします 持続点滴を開始します	持続的に点滴をします 痛みが強いときは痛み止めを使用 します	持続的に点滴をします 痛みが強いときは痛み止めを使用 します	痛みが強いときは痛み止めを使用 します
安静度	制限はありません	制限はありません 手術室まで歩いて行きます	ベッドでの静養になります 床上安静ですが痛みが軽減されれば可能 で手術後の時間よりベッドアップが可能となり病室内で自由に過ごせます	制限はありません
栄養 (食事)	夕食以降絶食です			
清潔	シャワー浴できます お風呂の掃除をします			
排泄	制限はありません			尿を排泄するための管を抜き出す 自由に行けます
指導・ 説明	主治医からご本人と家族の方に手術内容 について説明があります 同意書にサインをして看護師にお渡ししてく ださい 看護婦から手術前後の事について説明があり ます 麻酔科医より麻酔について説明があります （説明が翌日になることもあります）	看護、麻酔、レントゲン等の金 属物は外していただく 手術前に弾性ストッキングを はきます	主治医から手術の結果について説明があり ます ガーゼを装着します	日目に退院可能です

※状況により、クリニカルパスにない検査や治療が必要になる場合もあります。



★病院探検ツアー

【緩和ケア病棟を紹介します】

～大切なあなたが、生きることを支えたい～



緩和ケア病棟は、北播磨圏域唯一の緩和ケア病棟として2015年に承認されました。

緩和ケアとは、がんによって生じる痛みや息苦しさなどの辛い症状や、悩みや不安などを和らげ、その人らしく穏やかな生活を送って頂けるように、様々な専門家が協力し合って行うケアです。

私達は、専門家としての自覚と責任を持って、日々患者さんやご家族の皆さんが、一日一日を大切に過ごして頂けるように努めています。



「緩和ケア病棟では治療できないのですよね」という質問をされることがあります。緩和ケア病棟は、がん縮小の治療ではなく、症状緩和のための治療を行う場所です。例えば骨転移による痛みがある時、痛みを緩和するための薬物療法や放射線治療、安楽に過ごせるための日常生活援助を行います。下記の写真のような器械（小型シリンジポンプ）を使って、医療用麻薬の投与量を調整し、痛みを和らげ副作用も最小限になるよう調整していきます。他にも、呼吸困難があれば酸素投与や薬物療法でコントロールしたり、状態によっては胸水穿刺を行うこともあります。



がんによる症状は多岐にわたります。辛い症状が和らぐよう、一人一人に応じた症状緩和を考えています。



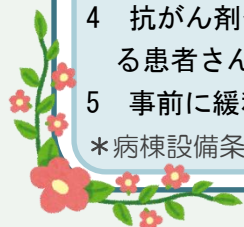
◀「小型シリンジポンプ」
医療用麻薬の投与量を調整する器械

患者さんのつらさが和らぐよう、
日々カンファレンスで話し合っています

緩和ケア病棟では、次のような方を対象としてケアを行います

- 1 がんによって生じるさまざまな症状の緩和が外来診療では難しい患者さんを対象とします。
- 2 患者さんが緩和ケア病棟への入棟を望まれていることを原則とします。
- 3 緩和ケア病棟入院時に患者さんが、病名・病状をご存じであることが望ましいです。もしご存じでない場合は、患者さんの求めに応じて、主治医が適切に病名・病状の説明をすることをご家族が了承されることを原則とします。
- 4 抗がん剤や放射線による治療を行いながら緩和ケア病棟を希望することはできないことを了承されている患者さんを対象とします。
- 5 事前に緩和ケア病棟担当者が面談(家族のみでも可)を行い、入棟判定で許可された患者さんに限ります。

*病棟設備条件に伴い、人工呼吸器の使用及び透析などを必要とされる患者さんは入棟できません。





夏祭りやクリスマス会などのイベントがあります。
 今年の夏祭りは、医師の歌や演奏、子供たちの歌声が響きました。
 患者さんだけでなくご家族も一緒に、楽しいひと時を過ごされました。

～夏祭りの様子（H29.8.10）～



ご自宅での生活に近い環境で過ごしていただけるように工夫しています



ダイニング



病室

緩和ケア病棟が目指すケアは
 ～大切なあなたが、**生きることを支えたい**～ です。
 その頭文字を取って、
 【た】太陽の庭 【い】彩の庭 【さ】サライの庭
 の3つの庭があります。
 風にふれたり、空を見上げたり、季節の変化を感じる
 ことができます。



彩の庭



北播磨総合医療センター「緩和ケア病棟」
 を支えるスタッフです

北播磨総合医療センター

病院フェスタ

と き：平成29年**10月29日（日）** 10:00～14:00

ところ：北播磨総合医療センター（1階玄関・外来ホール）

ステージ・講演

10:00 オープニング

10:15 軽音楽演奏（30分）

“院内医師音楽部”

11:15 健康講座（60分）

演題：『心臓と心臓病のおはなし』

講師：栗野孝次郎

副院長兼循環器内科総括部長

13:00 神大モダン・ドンチキ（20分）

“神大チンドン屋サークル”



イベントその② 10:00～14:00

★消防車・救急車の展示

～間近で見るチャンスです～

★エアートントの展示（院内見学ツアー）

～災害時に活躍する TENT を紹介します～

★軽食コーナー（15:00 まで）

～特別メニュー・お菓子詰め放題など～



イベントその① 10:00～14:00

●手術室体験ツアー（10:30～13:30 最終受付 13:00）

～めったにできない体験（電気メス、腹腔鏡など）～

●院内見学ツアー（最終受付 12:00）

～検査室・放射線室・リハビリ室など～

●健康チェック

～血圧・体脂肪・血管年齢・骨密度～

●健康相談

～医師や看護師による健康相談～

（糖尿病など普段気になることを気軽に相談）

●緩和ケア相談、カバーメイク体験会

～緩和ケア相談、ウィッグ試着、ネイル体験～

●栄養相談

～フードモデルを使用した栄養価チェック～

●救急蘇生体験

～いざというとき、お役に立ちます～

●手洗い体験（10:30～13:30）

～あなたの手洗いをチェック！～

●白衣の試着体験（10:30～13:30）

～キッズ歓迎、あなたも1日ナース～

●キッズファーマシー（子ども薬剤師体験）

～軟膏調剤体験～

●キッズコーナー（10:30～13:30 無くなり次第終了）

～スーパーボールすくい・バルーンアート～

●ボランティアブース

～病院ボランティアさんの活動をご紹介します～

●防災啓発

～防災設備や非常食などを紹介します～

●モニターでの活動紹介

～院内の案内、治療、サポートチーム活動
などを紹介します～

お待ちして
います！

★★★ 大きくな～れ ★★★



～ ママたちのプチ同窓会 !! ～

女性病棟



先日、嬉しい写真とお声が届きました。

当院でご出産されたママたちのプチ同窓会があり、写真はその時のものだそうです。4人並んだかわいい赤ちゃんは、左から双子の村上桜彩（さくら）ちゃん・桃萌（もも）ちゃん、松原広弥（ひろや）くん、丸山輝来（かける）くんです。



実はこちらのママたちは、同時期に切迫早産で長期入院をされていました。切迫早産とは、早産になりかけている状態で、長期の安静・内服や場合によっては点滴が必要になります。入院も長期になると、不安やストレスがたまります。そのような中でも、同じ部屋で過ごされた3名のママたちは、明るく、お互い励まし合いながら、それぞれ無事出産の日を迎えられました。

ママたちは1か月検診以来の再会で、入院中の思い出話や、赤ちゃんの成長の話で大盛り上がり、そして赤ちゃんたちも久しぶりの再会に終始ご機嫌だったようです。

当院でお産をされたママや赤ちゃんの元気な様子、そしてこのようなご縁が続いていることを知って、私たちスタッフ一同、大変うれしく思います。心がほっこり、笑顔と明日への活力をもらえた瞬間でした。



2017.8.31 4階東病棟 スタッフ一同



外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来受付時間は、初診：午前8時30分～11時30分、
再診：午前8時～11時30分。診察開始時間は午前9時からです。
午後は予約のみの診察となります。【平成29年10月1日現在】

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合内科、老年内科	午前	山名	高吉	原	横野	門脇	
		西山／畑 (第1・3・5週／第2・4週)	石田	荒井	安友	藤原	
				川瀬	大幡		
				緩和ケア外来 (山名)			予約のみ(初診紹介予約)
循環器内科	午前	粟野 (10時～)	中川	山脇 (再診のみ)	山田	吉田	初診・再診(予約)
		田頭	平石	中川	田頭	平石	
		山脇			寺下		
		不整脈センター 外来 (吉田)	寺下	山田	粟野	高見	再診(予約)
	午後			動脈硬化疾患 外来 (第2・4週)		ペースメーカー 外来	予約のみ
消化器内科	午前	大瀬	田中	佐貴	佐々木	吉江	初診
		阿部晶	佐貴	田中	吉江	大瀬	再診(予約のみ)
		阿部哲	三木	平野 (肝臓外来)	二井	木下	予約のみ
呼吸器内科 木曜日の診察は 予約のみ	午前	新家	松本	金城		堂國	初診・再診
			高月		松本	高月	予約のみ
					新家	金城	
腎臓内科 完全予約制	午前	石田	北村	原	腹膜透析外来	石田 (第1・5週) 西 (第2週) 北村 (第3週) 藤井 (第4週)	予約のみ
	午後				藤田		
糖尿病・内分泌内科	午前	安友	安友	西山	西山	山田	初診の方の診察は 総合内科・老年内科にて 対応いたします。 受付にてご確認ください。
		原	向田	高吉	勝二	瀬尾	
		石田	荒井				
	午後				川瀬		予約のみ
神経内科 完全予約制	午前	担当医 (初診のみ)	濱口 (再診のみ)	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
				赤谷		担当医	
	午後	濱口	細見	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
		小田 (再診のみ)		赤谷	小牧 (再診のみ)	高田	予約のみ
				遠藤 (再診のみ)		ポトックス外来	
						神経生理外来	
血液腫瘍内科	午前	大幡	杉本	今村 (腫瘍)	竹中	北尾 (血液)	
	午後	杉本	大幡	今村	杉本		予約のみ
リウマチ ・膠原病内科	午前	井上／土橋 (第2週／第4週)	三崎	井上	関節エコー外来	三崎	月・水・木曜日：予約のみ
	午後	土橋	三崎	井上	関節エコー外来		予約のみ
外科、消化器外科	午前	岩谷	沢	黒田	村田	黒田	初診・再診
		御井	万井	阿部	浦出	小濱／酒井 (第1・3・5週／第2・4週)	再診
			岡		岡		乳腺(予約のみ)
ストーマ外来 完全予約制	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制	午前	今泉	瀧川	鈴木	高畑	川上	予約のみ(初診紹介予約)
		瀧川	川上	今泉		高畑	再診(予約のみ)
		手術処置		手術処置	手術処置	手術処置	予約のみ
	午後			スポーツ外来 (今泉)		スポーツ外来 (川上)	予約のみ
						脊椎外来 (高畑)	

診療科		月	火	水	木	金	備考
呼吸器外科 完全予約制	午前		高田 (再診のみ)		高田		予約のみ
	午後						
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	顔	麻田		顔	
	午後	麻田	顔	山田		顔	予約のみ
ペインクリニック内科 完全予約制	午前			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	魚住	三宅		三宅	千葉	
		三宅	千葉		魚住	藤田	予約のみ
	午後	魚住	三宅		三宅	千葉	
		三宅	千葉		魚住		予約のみ
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		予約のみ
		吉岡	吉岡 再診(9~11時)	吉岡	吉岡		予約のみ
		玉城 (再診)	玉城	玉城	玉城		予約のみ:月曜日1週目10時まで 1週目以外11時まで
	午後	手術 学童外来(16時~) レーザー外来 学童外来(16時~)	レーザー外来	創傷外来	手術		第1~4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		学童外来 (16時~)	レーザー外来	創傷外来			予約のみ
小児科	午前	川崎	宅見	川崎	竹中	宅見	予約なし
		松野下	竹中	山本	藤村	徳田	
	午後	発達初診(竹中) (第2・4週)	循環器外来 (こども/徳田) (第2週)	アレルギーⅡ (松野下)	小児外科 (加古川/宅見) (第2・4週)	腎外来 (松野下)	要予約
		内分泌 (宅見/山本)	心エコー(徳田) (第1・3・4・5週)	内分泌 (宅見/山本)	神経 (藤井/神戸大学)		
		予防接種 (徳田)	アレルギーⅠ(竹中)	心身外来 (山辺)	アレルギーⅢ (徳田)	発達行動(竹中)	
			発達(奥村)			乳児検診(山本)	
眼科	午前	西崎	小幡	福田	福田	西崎 小幡	初診・再診
			福田	西崎	小幡		再診のみ
				硝子体注射			予約のみ
	午後	硝子体注射	黄斑外来 (第3週)	角膜外来(長井) (第4週)		角膜外来(溝上) (第4週)	予約のみ
			検査・レーザー	検査・レーザー		斜視・弱視外来 (第1・3週)	
			検査・レーザー	検査・レーザー		コンタクト外来 (第2・4週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科 予約以外の受付は11時まで	午前	繁治		山本 (予約・紹介のみ)	繁治		
		山本 (予約・紹介のみ)		木戸上	木戸上		
		木戸上		繁治	山本		予約のみ
	午後	木戸上		繁治	山本		予約のみ
		処置外来 免疫アレルギー 外来		処置外来	処置外来 免疫アレルギー 外来		
皮膚科	午前	神戸大学	熊野		神戸大学	神戸大学	
泌尿器科 予約以外の受付は10時まで	午前	武市	田中		松本		初・再診
			松本(予約のみ)		武市(予約のみ)		再診
	午後	武市	田中		武市		予約のみ
					松本		
放射線診断科	午前		富田	足立	宮本		予約のみ
放射線治療科	午前	西川				宮脇	予約のみ
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
		石田	石田	石田	石田	石田	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	各担当医(予約のみ)
		再診	再診		再診	再診	
精神科 もの忘れ外来 認知症看護外来 がん看護外来 感染対策相談外来 完全予約制	午前	感染対策相談 外来 高橋 (感染管理認定 看護師) (9:00~16:00)	もの忘れ外来 見市 (9:00~16:00)	認知症看護外来 高原 (認知症看護認定 看護師) (9:00~16:00)	がん看護外来 高山 (がん看護専門 看護師) (9:00~16:00)	精神科 東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
	午後						

新しい先生を紹介します

	よし おか こう 吉岡 剛 医師の紹介（10月1日付着任） 形成外科 医長 として吉岡 医師が着任しました 〈卒業年次〉 平成22年 〈資格等〉 日本形成外科学会認定形成外科専門医
	しら かわ なお たか 白川 尚隆 医師の紹介（10月1日付着任） 麻酔科 専攻医 として 白川 医師が着任しました 〈卒業年次〉 平成25年 〈資格等〉 日本麻酔科学会認定麻酔科認定医 ほか
	にし だ りょう た 西田 亮太 医師の紹介（10月1日付着任） 整形外科 専攻医 として 西田 医師が着任しました 〈卒業年次〉 平成27年

【退任のお知らせ】

～お世話になりました～

9月30日付で、形成外科 医員 北野豊明 医師が退任しました。

同 日 付で、整形外科 専攻医 北澤大也 医師が退任しました。

～ 健康管理センターからのお知らせ ～

10月から人間ドックのオプションで「すい臓検診」をはじめます。

すい臓がんは初期段階では痛みなどの自覚症状がほとんどなく、胃などの臓器に囲まれ、検査などで見つけにくいいため、他の臓器に転移するなど病状が進行してから発見されることが多い病気です。

そのため、早期発見できるよう、人間ドックに「すい臓検査」のオプションを追加しましたので、ぜひご利用ください。

毎週月曜日に消化器内科医師が実施します。

詳しくは当医療センターのホームページをご覧ください。下記担当にお問い合わせください。

《担当窓口》健康管理センター受付 電話 0794-88-8800（代）



【編集後記】

今年もあっつい夏が終わりをつけ、朝夕めっきり涼しくなり、虫の音が心地よい季節となりました。

今回の『ほほえんで北播磨』はいかがでしたか？「呼吸器外科の胸腔鏡手術の紹介」、「緩和ケア病棟の探検ツアー」大切なあなたが、生き残ることを支えたい」等、皆様への新しい情報発信になったでしょうか？

「大きくなあれ」での4人の赤ちゃんの写真を見ていると心がほっこりし、癒やされた気分です。四半世紀前に生まれた我が娘たちの小さいころを思い出し懐かしい気持ちになりました。

また、10月29日（日）には4回目の病院フェスタを開催します。できるだけ多くの方々にお越しいただき、より一層市民の皆様向北播磨総合医療センターを身近に感じていただきたいと思います。

中央検査室 主任技師

荻野貴子